

5 商品手持額

商品手持額は3,147億円で前回と比べ329億円減少(9.5%)しました。そのうち、卸売業の商品手持額は1,036億円で平成9年調査に比べ166億円減少(13.8%)し、小売業は2,111億円で163億の円減少(7.2%)となりました。

(1) 業種別

卸売業では、機械器具卸売業が318億円で最も多く卸売商品手持額の30.7%を占め、次いでその他の卸売業(構成比28.6%)、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業(同23.7%)となりました。

前回と比べると、2業種でわずかに増加していますが、残りの4業種では減少となり、増減実数では飲食料品卸売業、増減率では繊維・衣服等卸売業が最も減少しました。

小売業では、その他の小売業が779億円で最も多く小売商品手持額の36.9%を占め、次いで織物・衣服・身の回り品小売業(構成比18.3%)、飲食料品小売業(同15.7%)となった。

前回と比べると、飲食料品小売業が増加しましたが、残りの5業種は減少し、増減実数では織物・衣服・身の回り品小売業が、増減率では各種商品小売業が最も減少しました。(表12、図17、18)

(2) 商品回転率

年間販売額を商品手持額で除した商品回転率をみると、合計では12.2回と平成9年調査に比べ0.6回減少しました。

これを卸売・小売業別にみると卸売業は19.6回で0.2回減少し、小売業は8.5回で0.6回減少しました。

業種別にみると、**卸売業**では飲食料品卸売業が39.6回と最も多く、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業となっています。

小売業では飲食料品小売業が14.4回と最も多く、次いで各種商品小売業、自動車・自転車小売業となっています。(表12)

図 1 7 業種別商品手持額（卸売業）

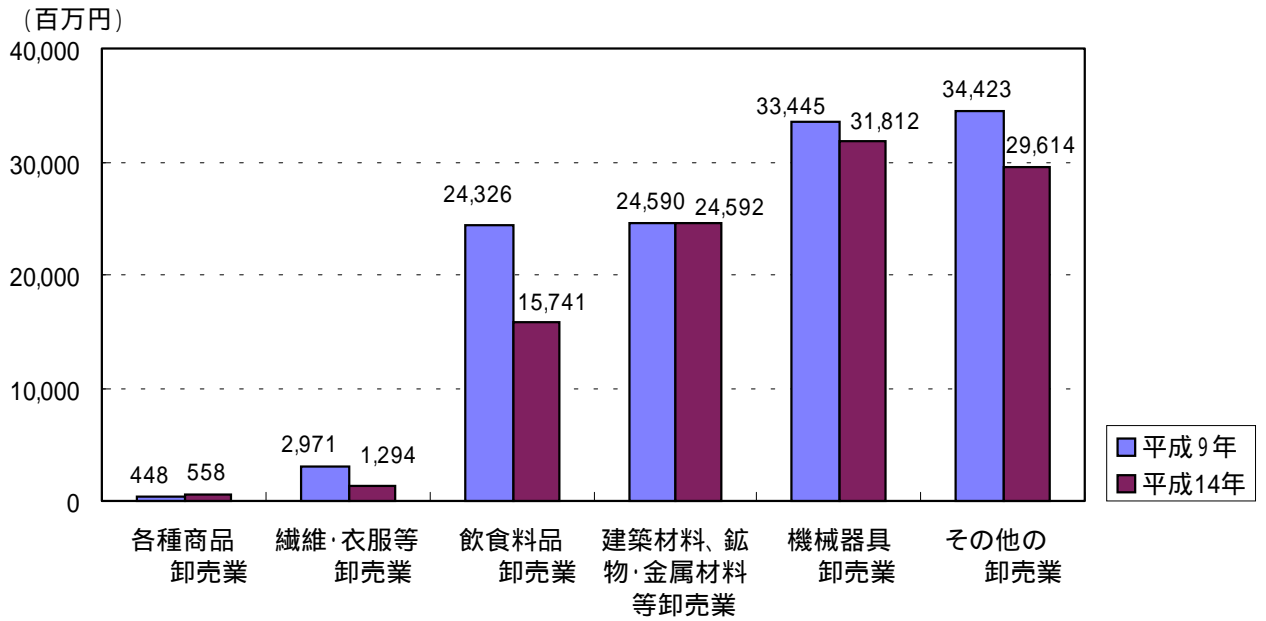


図 1 8 業種別商品手持額（小売業）

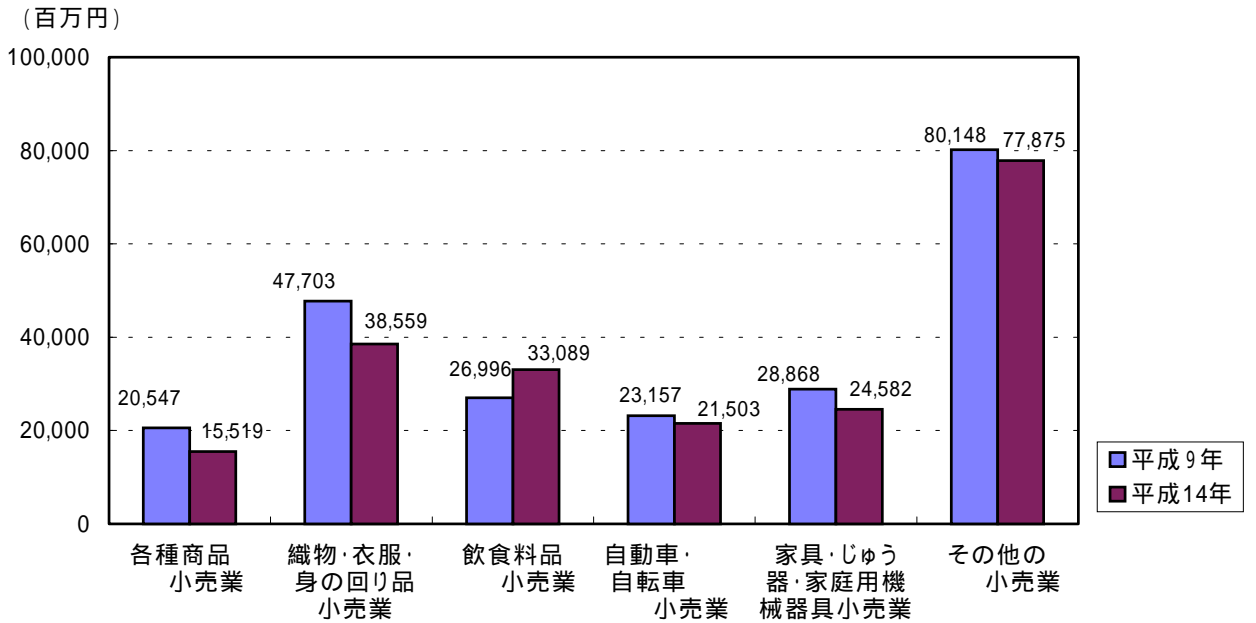


表 1 2 業種別商品手持額

	平成9年		平成14年				商品回転率(回)	
	商品手持額 (百万円)	構成比 (%)	商品手持額 (百万円)	構成比 (%)	増減率(%) (14年/9年)	増減実数 (百万円) (14年-9年)	平成9年	平成14年
合計	347,622	-	314,748	-	9.5	32,874	12.8	12.2
卸売業	120,203	100.0	103,621	100.0	13.8	16,582	19.8	19.6
各種商品卸売業	448	0.4	568	0.5	26.8	120	10.0	8.1
繊維・衣服等卸売業	2,971	2.5	1,294	1.2	56.4	1,677	7.8	7.0
飲食料品卸売業	24,326	20.2	15,741	15.2	35.3	8,585	33.2	39.6
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	24,590	20.5	24,592	23.7	0.0	2	21.8	19.2
機械器具卸売業	33,445	27.8	31,812	30.7	4.9	1,633	17.9	16.7
その他の卸売業	34,423	28.6	29,614	28.6	14.0	4,809	11.9	13.3
小売業	227,419	100.0	211,127	100.0	7.2	16,292	9.1	8.5
各種商品小売業	20,547	9.0	15,519	7.4	24.5	5,028	10.6	13.1
織物・衣服・身の回り品小売業	47,703	21.0	38,559	18.3	19.2	9,144	4.0	3.8
飲食料品小売業	26,996	11.9	33,089	15.7	22.6	6,093	21.8	14.4
自動車・自転車小売業	23,157	10.2	21,503	10.2	7.1	1,654	13.5	12.2
家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	28,868	12.7	24,582	11.6	14.8	4,286	5.7	5.9
その他の小売業	80,148	35.2	77,875	36.9	2.8	2,273	7.5	7.2

(商品回転率 = 年間販売額 / 商品手持額)